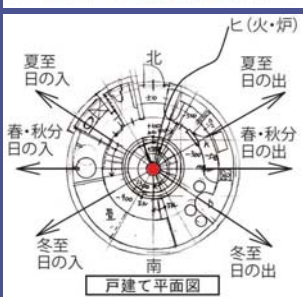


2025年(令和7年)謹賀新年 元旦

ミレニアムシティ大学の活動報告<2024年(令和6年)>



新年あけましておめでとうございます。
恒例となりました、昨年の活動報告と、未来のビジョンから来る、本年の抱負をお伝え致します。おかげ様で(株)井口浩フィフス・ワールド・アーキテツク(以下フィフス・ワールド)は設立29周年を、NPO法人ミレニアムシティは、活動開始25周年を、さらに、オーガニックカフェ「Yume Mirai Cafe(以下YMC)はオープン9周年をそれぞれ迎えることができました。これもひとえに、皆様のご理解、ご協力のたまものであることは、いうまでもありません。あらためて、深く感謝致します。その中で、本年はフィフス・ワールドは設立30周年を、YMCは、オープン10周年をむかえる節目の年となる為、記念行事等を企画しております。(^^)

書籍『縄文フラクタル』が出版されました(^^)

昨年(2024年)の7月7日の七夕に、書籍『縄文フラクタル』を出版することができました。(^^)左の表紙、裏表紙等で参照下さい。
出版日の7月7日が、YMCオープン9周年に当たることから、YMC9周年&出版記念イベントを行いました。(^^)
書籍『縄文フラクタル』は、全国の書店、楽天ブックス等でも大好評発売中です。是非お買い求めいただければ幸いです。
さらに、出版記念として、渋谷クロスFM、エミリーチャンネルに夫婦で生出演して、解説することができました。(^^)

くりもとミレニアムシティ第11期『(仮称)老若男女共学精舎』化計画、with縄文フラクタルハウス・モデルハウス発進、～本物のコミュニティのあり方を求めて～(裏面参照下さい)

約22年前の2003年にオープンした、くりもとミレニアムシティ第1期の敷地内に『縄文フラクタル』の考え方を体験できる、縄文フラクタルハウスのモデルハウスを建設すると共に、エリア全体を含めて、ここを『(仮称)老若男女共学精舎』にしていきます。
ミレニアムシティ25周年の活動の間に大変貢献していただいた方々のうち、すでに12名もの方がお亡くなりになりました。(・_・)
そして、書籍等にも書きましたが、日本でも世界でも祖霊信仰が宗教のおおもとです。しかし、現代日本では、祖先との連続性をきりとられて、分断されてしまい、あけくに『墓じまい』の問題も深刻化しています。将来への不安が増大して「中今」を生きたらなくなってきています。
そこで、これらの問題を払拭すべく、くりもとミレニアムシティを、今まで貢献されて亡くなった方々を弔う場として、地縁、血縁をこえた、「メモリアルパーク」の機能に加え、今までのミレニアムシティ大学としての学びの場、老若男女が、先人を偲びながら未来に夢をつくりだす場とすべく、『(仮称)老若男女共学精舎』としていくコミットメントです。これからのあるべきコミュニティ像は、伝統を踏襲しつつ、すなわち、祖霊信仰を前提としつつも、少子高齢化、未婚化、孤独死等々にも対応できる、地縁、血縁をこえ、かつ次世代、その次の世代にも次々と継承していくことを可能にするコミュニティの姿なのではないでしょうか?数万年もの超長期にわたり、人殺しや戦争を行わず、大調和社会を実現してきた、我々の祖先の縄文人の魂を現代に蘇らせることでもあります。
さらに、このプロジェクトは、『縄文カタカムナ・マンション』(書籍参照)実現に向けてのはじめの一歩と捉えることもできます。
これら一連の計画にご興味がある方は、是非一緒に、ご参加いただき、日本と世界の未来を救うプロジェクトとしていきましょう。 文責:井口 浩

本年の抱負

- その1 己の天命を知り、肅々と実行に移す。
- その2 祈り、それに基づいた行動を行う。
感謝し、それに基づいた還元を行う。
- その3 くりもとミレニアムシティ第11期『(仮称)老若男女共学精舎』化計画、with縄文フラクタルハウス・モデルハウスを、様々なかたちで推進する。
- その4 その考えに基づいて、Yume Mirai Cafeを中心とした上石神井ミレニアムシティを活性化すべく、『Active・Community・Club(ACC)』をさらに推進する。
- その5 ひき続き『(仮称)縄文・カタカムナ・マンション』実現に向けて様々な推進する。
- その6 本年は、満65歳となることから、歳の数と同数の65回懸垂するトレーニングを続ける。(笑)



■2080年(120歳)までに達成していること
・120歳まで心身共に健康で活動し、人生120歳時代のモデルを自ら示している。
120歳時点で懸垂を歳と同数回行って、ギネス認定されている。(笑)
『(仮称)縄文・カタカムナ・マンション』が日本中、世界中にでき上り、拡大流布していることにより、地球全体が、大調和の世界となり、世界恒久平和と自他共の恒久幸福を達成している、ミロクの世となっている。

■2024年(令和6年)のメディア紹介リスト
9/3(火) 20:00~50分間
渋谷クロスFM EmilyChannelに井口浩、道代生出演
書籍『縄文フラクタル』について紹介
掲載累計272回
■(株)井口浩フィフス・ワールド・アーキテツク 代表取締役 井口 浩
メンバー: 武藤 大吾 井口 道代
一級建築士事務所登録 東京都知事第40342号
住所: 〒177-0044 東京都練馬区上石神井1-11-12
TEL/FAX: 03-3929-7108/03-3929-7188
E-mail: info@fifthworld.jp
URL: https://www.fifthworld.jp
メルとホームページのアドレスが一昨年(2023年)から新しくなりました。

■(株)ミレニアムシティ(旧くりもとミレニアムシティ有限会社) 代表取締役 井口 浩
住所: 〒177-0044 東京都練馬区上石神井1-11-12
TEL/FAX: 03-6279-7808(代表) 電話番号が一昨年(2023年)から新しくなりました。
E-mail: info@millenniumcity.co.jp
URL: http://www.millenniumcity.co.jp
■特定非営利活動法人(NPO法人)ミレニアムシティ 理事長 井口 浩 常任理事 井口 道代
住所: 〒177-0044 東京都練馬区上石神井1-11-12(東京事務局)
TEL/FAX: 03-3929-4663/03-3929-7188
URL: http://www.npo-mc.com

くりもとミレニアムシティ第II期

ろうにやくなんによきようがくしようじや

『(仮称)老若男女共学精舎』化計画

with 縄文フラクタルハウス・モデルハウス

～本物のコミュニティのあり方を求めて～

約22年前の2003年にオープンした、くりもとミレニアムシティ第I期の敷地内に『縄文フラクタル』の考え方を体験できる、縄文フラクタルハウスのモデルハウスを建設すると共に、エリア全体を含めて、ここを『(仮称)老若男女共学精舎』にしています。ミレニアムシティ25周年の活動の間大変貢献していただいた方々のうち、すでに12名もの方々がお亡くなりになりました。(････)

そして、書籍等にも書きましたが、日本でも世界でも祖霊信仰が宗教のおおもとです。しかし、現代日本では、祖先との連続性をきりとられて、分断されてしまい、あげくに『墓じまい』の問題も深刻化しています。将来への不安が増大して「中今」を生きられなくなっています。

そこで、これらの問題を払拭すべく、くりもとミレニアムシティを、今まで貢献されて亡くなった方々を弔う場として、地縁、血縁をこえた、「メモリアルパーク」の機能に加え、今までのミレニアムシティ大学としての学びの場、老若男女が、先人を偲びながらも未来に夢をつくり出す場とすべく、『(仮称)老若男女共学精舎』としていくコミットメントです。これからのあるべきコミュニティ像は、伝統を踏襲しつつ、すなわち、祖霊信仰を前提としつつも、少子高齢化、未婚化、孤独死等々にも対応できる、地縁、血縁をこえ、かつ次世代、その次の世代にも次々と継承していくことを可能にするコミュニティの姿なのではないでしょうか？数万年もの超長期にわたり、人殺しや戦争を行わず、大調和社会を実現してきた、我々の祖先の縄文人の魂を現代に蘇らせることでもあります。さらに、このプロジェクトは、『縄文カタカムナ・マンション』(書籍参照)実現に向けてのはじめの一歩と捉えることもできます。これら一連の計画にご興味がある方は、是非一緒に、ご参加いただき、日本と世界の未来を救うプロジェクトとしていきましょう。

